

平成27年8月の赤潮発生状況

整理番号	発生時期	発生海域	赤潮構成種名	発生状況及び発達状況	最大面積	発生水深	最高細胞数	漁業被害の有無
10	7.6～8.17	堺市沿岸域	<i>Skeletonema</i> spp.	7月6日より続く <i>Skeletonema</i> spp.の赤潮は8月3日には左記の海域で確認された。この赤潮は8月10日の調査では範囲を拡大し、西宮市から泉大津市にかけての沿岸から沖合に存在していた。その後、8月17日の調査では西宮市沿岸に範囲を縮小しており、8月24日の調査では消滅していた。この赤潮では <i>Thalassiosira</i> spp., <i>Chaetoceros</i> spp.がそれぞれ第2、第3優占種として赤潮を構成していた。	290km <sup>2</sup>		1.64×10 <sup>4</sup> cells/ml	なし
11	8.24	泉大津市から岸和田市にかけての沿岸域	<i>Heterosigma akashiwo</i>	8月24日、左記の海域での <i>Heterosigma akashiwo</i> の赤潮が確認された。この赤潮は8月31日の調査では消滅していた。	120km <sup>2</sup>		9.67×10 <sup>3</sup> cells/ml	なし
12	8.24	神戸市沿岸域	<i>Thalassiosira</i> spp.	8月24日、左記の海域で <i>Thalassiosira</i> spp.の赤潮が確認された。この赤潮では <i>Skeletonema</i> spp., <i>Chaetoceros</i> spp.がそれぞれ第2、第3優占種として赤潮を構成していた。この赤潮は8月31日の調査では消滅していた。	120km <sup>2</sup>		1.26×10 <sup>4</sup> cells/ml	なし